

本日は 2010 年度「教職員新学年度礼拝」にあたり、法人並びに各部から教職員の方々が多数ご出席くださいましたことに感謝申し上げます。

そして、説教をしてくださいました西谷幸介大学宗教主任、司式者の嶋田順好学院宗教部長、また奏楽者のご奉仕に深く感謝いたします。

ただ今の西谷先生の説教を共に聴き、思いを一つに、祈りを一つに、使命を一つにして、この「新学年度礼拝」から、青山学院の 2010 年度の歩みを始めたいと思います。

青山学院の新年度行事として各部の入学式が行なわれていますが、いずれの入学式においても、新入生の期待に溢れた輝く瞳と保護者の皆様の喜びに満ちております。そして、それぞれ無事に、また、ご家族を含め多くの方々に祝福されて終ることが出来ましたことに感謝したいと思います。

さて、皆様もご存知のように、青山学院の「アカデミック・グランドデザイン」に基づく「青山キャンパス再開発」が進められており、高等部校舎建て替え工事は一期が終了し、第二期工事が始まっております。大学においては、2012 年度からの就学キャンパスの再配置に向け、大変な準備作業に入っており、また、受け皿としての大学 A 棟（仮称）建築も着々と進んでおります。これらの工事や、各種作業計画が安全に、かつ事故のないように進みますよう、神のお導きがありますよう祈るとともに、各部のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

青山学院を取り巻く教育環境は、内外ともに誠に厳しいものがありますが、本日のこの新学年度礼拝を、青山学院に導かれた園児・児童・生徒・学生・院生のために、より充実した教育の場を形成するために、努力していく 1 年間の新たな一歩としたいと心から願っております。

青山学院は、「青山学院教育方針」に謳われているように、「神の前に真実に生き 真理を謙虚に追求し 愛と奉仕の精神をもって すべての人と社会とに対する責任を 進んで果たす人間の形成」を目指しています。

今日お集まりの、新任の皆様には、一日も早くお仕事に慣れ、青山学院の目指しているものをよく理解して、青山学院充実・発展のための新しい力となってくださいますよう、また、先輩の教職員の方々も、お一人おひとりが、青山学院の建学の精神に立ち、キリスト教信仰に基づく人間教育を、これまでと同様にしっかりと続けて行けるよう、皆様のご協力、ご指導をいただけますよう改めてお願い申し上げます。

結びになりますが、青山学院での皆様のお働きの上に神様の豊かな祝福と導きがありますようお祈りいたしまして、ご挨拶といたします。